



中津市

シャカイイリョウホウジンゲンシンドウ

社会医療法人玄真堂

カワシマセイケイゲカビョウイン

川島整形外科病院・かわしまクリニック



**整形外科の枠を越え、世界が注目する革新的な取り組み**

外傷はもちろん、脳神経、肩関節、手、腕、股関節、膝関節、感染症など、それぞれの分野の専門医をそろえて細分化された組織が特徴の『川島整形外科病院』。リハビリ病棟を新設するなど、疾患を治すだけでなく「予防・治療・アフターケア」までを含んだ、総勢約500名ものスタッフが抱える整形外科分野においての総合病院です。

「ナノバブル水」を使った高レベル殺菌が可能な「川島式持続洗浄療法」や10倍の酸素を取り込むことで回復力を高める「高気圧酸素治療」など、その独自の取り組みの数々は国内のみにとどまらず、世界中から注目を集めており、さらに、その技術は医療以外の産業での転用も可能で、多くの外食産業や海洋研究分野との連携も行われています。

「力でねじ伏せようとする医療には限界があります」と話すとおおり、中津蘭学の先人である前野良沢や福沢諭吉などから学ぼうとする哲学の根元には、自然と対立しない東洋思想があります。「ナノバブル水」などはまさに、小さな泡という自然現象を医療に取り込んだ好例。その研究指針ともいえる哲学は、「整形外科」という枠におさまらず、「人間的らしい社会」の実現を見据えています。

理事長プロフィール

川島 真人 理事長

昭和44年東京医科歯科大医学部卒業。虎ノ門病院、九州労災病院を経て昭和56年開院。医学博士。日本整形外科学会専門医、同リウマチ医、スポーツ医、リハビリテーション学会臨床認定医他。大分県病院協名誉会長、日本高気圧環境・潜水医学会直前代表理事、日米宇宙・潜水・高気圧環境医学合同学会主宰、日本骨・関節感染症学会名誉会員、国際潜水・高気圧環境医学会名誉会員、平成30年旭日双光章受賞。

Column

川島理事長が大切にしている先達の言葉をスタッフと一緒に復唱するなど、医療に携わる者としての心構え向上に日々努めている。自身も骨髄炎を患い、身をもって学ぶ姿勢が培われたことで得たその知識と幅広い視点は、各地での講演や執筆という形で発信され続け、医師という型にとどまらない活動は多岐にわたっています。



1



2

1川島家の資料や研究実績を展示している「かわしまメモリアルミュージアム」。開館時間は平日9:30～17:00(土曜は12:00まで)日曜、祝日は閉館。  
2「高気圧酸素治療」の設備。大型の多人数用を2台所有している。

DATA

社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院・かわしまクリニック

tel.0979-24-9855

http://kawashimahp.jp

【診療科目】整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、脳神経外科

【対応診療】運動器疾患(骨・関節・靭帯など)、人工関節、手外科、肩関節疾患、膝や上肢などのスポーツ障害、関節リウマチ、骨・関節感染症、減圧症など

- 住所/ 中津市宮夫11-1
- 駐車場/ 216台(共有)
- アクセス/ JR中津駅より車で7分

診療時間	平日	9:00~12:30/14:00~18:00
	土	~12:00
	日・祝	休診日

※急患は川島整形外科病院にて24時間対応※川島整形外科病院(脳神経外科を含む)での診察に関しては、電話で問い合わせを(tel.0979-24-0464)

